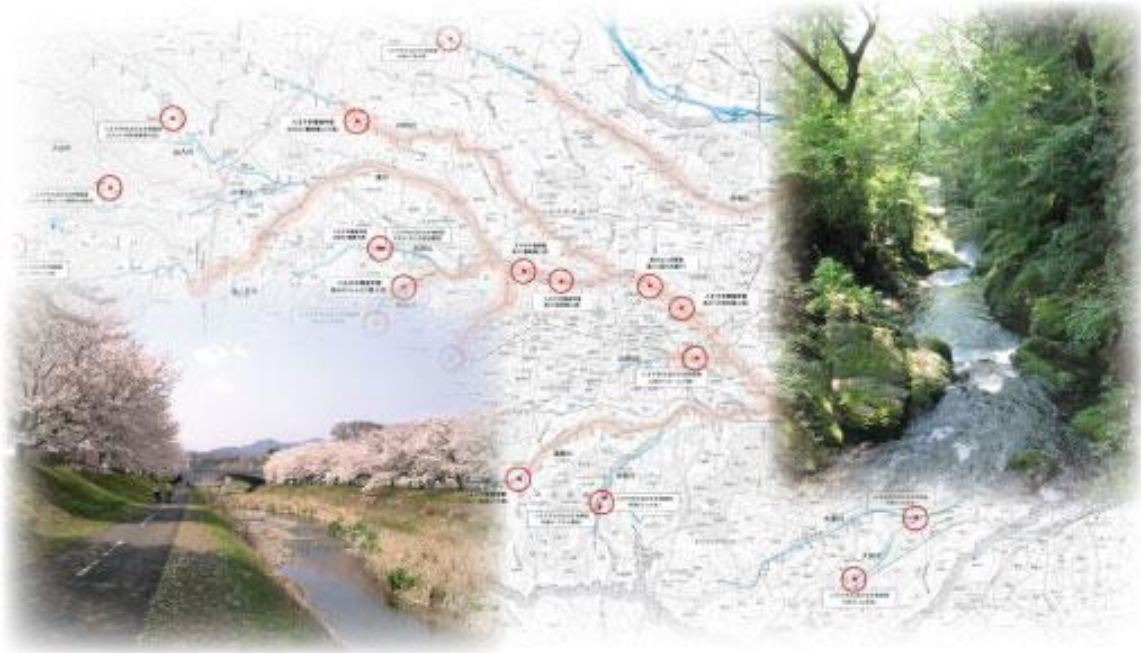


第4期浅川流域連絡会活動報告



浅川流域連絡会とは

「浅川流域連絡会」は、第1期が平成20年3月に設立され、1期2年間、本年度で第4期を迎えます。「清らかな自然と悠久の歴史を背景にした川づくり」をテーマに、浅川流域13河川に、生活圏を共にする谷地川、程久保川を加えた浅川圏域の15河川を対象に魅力ある川づくりを目指しています。



平成28年3月

浅川流域連絡会

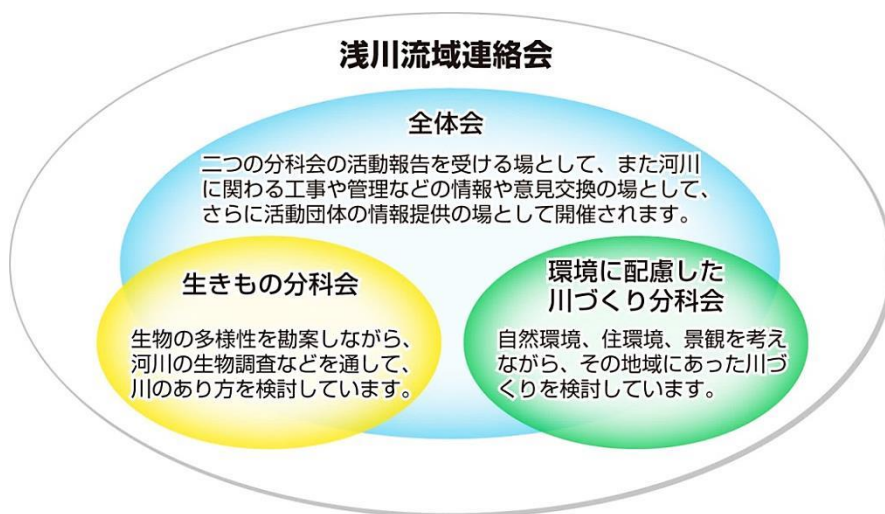
事務局：東京都南多摩西部建設事務所工事課工務係 TEL:042-643-2648

第4期浅川流域連絡会の活動

地域に活きた親しめる川づくりには、都民と行政が共通の認識に基づき、良好なパートナーシップを築いていくことが大切です。東京都では、流域の住民や市民団体、関係自治体と一体となり、河川に係わる環境と歴史・文化や計画・工事・管理などについて情報や意見交換を行うことを目的として、流域連絡会を設置しています。

浅川流域連絡会は、全体会と二つの分科会で構成され、全体会は「環境に配慮した川づくり分科会」と「生きもの分科会」の活動報告と川づくりに関する様々な情報や意見の提供、交換の場となっています。

また、毎年東京都が主催する河川愛護月間の中で行われるイベントにも積極的に参加しています。



浅川流域連絡会全体会の開催状況

第1回	平成26年6月24日	流域連絡会、全体会、分科会の活動について
	平成26年10月7日	フィールドワーク（川口川、南浅川、城山川、湯殿川）
第2回	平成26年10月21日	分科会活動方針の報告、フィールドワーク報告
第3回	平成27年1月20日	分科会活動報告
第4回	平成27年3月17日	分科会活動報告
第5回	平成27年6月16日	前期連絡会活動報告、平成27年度管内河川工事予定
	平成27年9月29日	フィールドワーク（川口川、南浅川、大栗川）
第6回	平成27年10月13日	「川を歩こう〜南浅川」報告、フィールドワーク報告
第7回	平成27年12月15日	流域連絡会・分科会の活動報告書、第5期委員公募について
第8回	平成28年3月15日	流域連絡会・分科会の活動報告書、生き物調査経年表



← 合同フィールドワーク（大栗川）



← 「川を歩こう」南浅川

環境に配慮した川づくり分科会の活動

環境に配慮した川づくり分科会は、自然環境、住環境、景観を考えながら、その地域にあった川づくりを検討しています。

第4期前期は、今期の活動方針を検討するとともに、第3期に提案を行った川口川を含め、南浅川、湯殿川の工事箇所及び城山川の工事予定箇所を視察、さらに勉強会では、瀬切れ対策や環境整備を実施した残堀川と大栗川を見学しました。

後期フィールドワークでは、川口川の工事箇所及び工事予定箇所、南浅川の最下流部、大栗川の整備予定箇所を視察しました。



環境に配慮した川づくり分科会の開催状況

第1回	平成26年8月21日	代表者選出、分科会活動方針、フィールドワーク選定
	平成26年10月7日	フィールドワーク（川口川、南浅川、城山川、湯殿川）
第2回	平成26年11月18日	分科会活動の進め方、フィールドワークに対する意見交換
第3回	平成27年2月17日	勉強会・現場見学会（残堀川、大栗川）
	平成27年9月29日	フィールドワーク（川口川、南浅川、大栗川）
第4回	平成27年11月13日	第4期活動の振り返り、フィールドワークに対する意見交換
第5回	平成27年12月15日	活動報告書に対する意見交換、今後の進め方
第6回	平成28年3月00日	フィールドワーク（川口川河床整備工事）（予定）

■活動方針

東京都南多摩西部建設事務所が立案した河川改修計画に対し、自然環境、住環境、景観等の多面的な視点から、河川改修対象箇所における望ましい川のあり方を検討し、現実的で望ましい河川改修の姿を提案する。

また、これまでに提案を行い河川改修工事が実施された箇所に対し、工事完了後の状況を調査し、提案の成果を検証する。

■活動内容

- ①東京都南多摩西部建設事務所が実施する河川改修計画の立案スケジュールを調査し、提案を実施する河川改修計画を選定する。
- ②提案対象とした河川改修計画に対し、提案（案）を検討する。
- ③川口川の河川改修工事完了後の状況を調査し、提案の成果を検証する。



←勉強会・現場見学会（残堀川）



←勉強会・現場見学会（大栗川）

生きもの分科会の活動

生きもの分科会では、生物多様性を勘案しながら、河川の生物調査報告などを通して、川と生きもののある方を検討しています。

第4期前期は、今期の活動方針を検討するとともに、生物調査の実施実態や収集されているデータを調査し、3月には八王子市と共同で生き物調査を実施しました。

後期は、10月に湯殿川で、さらに経年変化を把握するために前年と同様3月に北浅川で生き物調査を実施しました。



生きもの分科会の開催状況

第1回	平成26年8月21日	分科会活動方針、フィールドワーク選定
第2回	平成26年9月17日	分科会活動方針、フィールドワーク選定
	平成26年10月7日	フィールドワーク（川口川、南浅川、城山川、湯殿川）
第3回	平成26年11月12日	分科会活動の進め方、フィールドワークに対する意見交換
第4回	平成26年12月16日	分科会活動の進め方
第5回	平成27年2月10日	生き物調査連絡事項、データの取りまとめ方について
	平成27年3月12日	八王子市水辺の生き物調査（北浅川橋下）
第6回	平成27年6月9日	生き物調査データの取りまとめについて
第7回	平成27年7月14日	生物調査のデータ抽出、調査の実施場所及びスケジュール
第8回	平成27年9月8日	調査の日程調整、データ整理の仕方と活用
	平成27年9月29日	フィールドワーク（川口川、南浅川、大栗川）
	平成27年10月15日	湯殿川生きもの調査（御霊神社付近）
第9回	平成28年2月5日	生き物調査経年変化のまとめ、北浅川生き物調査の日程調整

→ 生き物調査（北浅川）



■活動方針

各種環境学習や鳥類調査等の取り組みから得られた生きもの調査の結果や当分科会によるフィールドワークを通して、河川における生きもの生態系や環境・生息場所の環境を把握し、その経年変化を取りまとめる。

■活動内容

- 1) 他団体等の調査データの収集・蓄積
 - ①他団体等で実施している生物調査の確認
 - ②「生物調査データ一覧表」の作成・継続的に収集するデータの確認
 - ③継続的にデータを収集・蓄積
- 2) 生物調査への参加
 - ①生物調査の実績（調査日、調査場所、対象者等）の確認
 - ②生物調査への参加
- 3) 生き物調査の実施
 - ①湯殿川、北浅川で生き物調査を実施
 - ②分科会独自の調査票の作成
 - ③「生き物調査経年変化表」の作成

→ 生き物調査（湯殿川）

